

第55回広島県小学校家庭科教育研究大会（西部大会）の中止について

「平成30年7月豪雨」により広島県内各地に甚大な被害が生じています。亡くなられた方々の御冥福をお祈りするとともに、被災された方々に謹んでお見舞い申し上げます。

県下各地におきまして、被災された学校が多数あります。避難所生活を余儀なくされている児童生徒や先生方がいらっしゃいます。心よりお見舞い申し上げます。

さて、本年10月30日（木）に予定していました第55回広島県小学校家庭科教育研究大会（西部大会）の開催について、関係役員で協議を行いました。

その結果、安芸郡の被災状況や会場となる学校等諸施設の状況、公共交通機関の復旧の予定や道路状況及び交通事情、そして、何よりもこれから大会開催に向けてまさに具体的に準備を進めようと計画しておられた現地実行委員会の先生方の現状等から、大会を中止とすることを決定しました。

大会開催に向けて御支援・御協力いただいた関係者の皆様、特に、発表に向けて多くの時間をかけて準備いただいた開催校の先生方には、大変申し訳なく思っております。今回の甚大な豪雨災害に伴う諸事情を御勘案いただき、御理解の程、どうぞ宜しくお願いいたします。

これまでの取組については、資料提案という形で提供していただくこととなっております。（分科会提案も同様です。）

広島県小学校家庭科教育研究会

会長 宅見 政子